

2014 年度 第一回 JMIRI シンポジウム 「患者視点の医療情報を活用する データ・マーケティング」 開催案内

2014 年 6 月 27 日 (金) 14:00 講演開始 (13:30 受付開始)
トラストシティカンファレンス・丸の内 (JR 東京駅徒歩 1 分)

- 講師 :
- ・ 近畿大学薬学部
臨床薬剤情報学分野 教授 高田 充隆 氏
 - ・ ブリストル・マイヤーズ株式会社
コマーシャルインテリジェンス部 部長 宮下 尚久 氏

2014 年度 第一回 JMIRI シンポジウム 「患者視点の医療情報を活用するデータ・マーケティング」

日程：2014 年 6 月 27 日（金）14:00 講演開始（13：30 受付開始）

会場：トラストシティカンファレンス・丸の内（JR 東京駅日本橋口徒歩 1 分）

主催：株式会社 医療情報総合研究所

開催趣旨

これまでの日本国内の製薬企業の営業・マーケティング活動では、医師に対する活動と医療機関への納入情報が重視されてきました。そのモデルの中では、医療の最終消費者である患者の声や行動が十分に反映されているとは言えませんでした。

製剤技術等では先行している製薬会社の患者志向の企業活動ですが、営業・マーケティング活動においても医師の処方実態、患者の意見や行動理由をさらに取り入れることで、顧客満足最大化、ひいては売上規模の最大化を実現できる可能性があるのではないのでしょうか。

このような背景の下、医師の投与履歴である処方データを代表とする患者に紐付くデータを活用した製薬企業の営業・マーケティング活動の進展を支援すべく、今回のシンポジウムを開催することと致しました。皆様と共に製薬業界の新しいデータに支えられた営業・マーケティングのあり方を考えていきたいと思っております。趣旨にご賛同頂き、シンポジウムにご参加いただけますことをお願いいたします。

2014 年第一回 シンポジウム講演

『医療データベースを用いた医薬品安全性評価』

近畿大学薬学部

臨床薬剤情報学分野 教授 高田 充隆 氏

『日本でもフォーキャスティング エクセレンス？

－限定的な日本の医療情報を用いて、信頼と納得の販売予測を実現するには？－』

ブリistol・マイヤーズ株式会社

コマーシャルインテリジェンス部 部長 宮下 尚久 氏

『ファクトデータをベースにした効果的なマーケティング活動実現へのアプローチ』

株式会社医療情報総合研究所

シンポジウムで議論するテーマ

- ・ 処方情報を活用した営業活動の考え方
- ・ 各種医薬品市場データ（卸出荷データ、処方データ等）の特徴と使い方
- ・ 製薬企業の営業部門・マーケティング・調査部門における市場データの利活用例
- ・ 医療関連サービス業における市場データの利活用例
- ・ 行政 / 研究機関での利活用例

当シンポジウムのご案内は、製薬企業の営業、マーケティング、事業企画部門のスタッフ、管理職、役員の皆様、ならびに医療関連サービス企業のスタッフ、管理職、役員の皆様にお送りしております。

2014 年度 第一回 JMIRI シンポジウム 「患者視点の医療情報を活用するデータ・マーケティング」

日程：2014 年 6 月 27 日（金）14:00 講演開始（13：30 受付開始）

会場：トラストシティカンファレンス・丸の内（JR 東京駅日本橋口徒歩 1 分）

主催：株式会社 医療情報総合研究所

スケジュール

日程：2014年6月27日(金)

13:30 ~ 14:00	受付
14:00 ~ 14:10	挨拶：株式会社医療情報総合研究所 代表取締役社長 大橋 青史
14:10 ~ 15:30	講演：『ファクトデータをベースにした効果的なマーケティング活動実現へのアプローチ』 株式会社医療情報総合研究所
15:30 ~ 15:45	休憩：コーヒースタンド 1
15:45 ~ 16:45	講演：『医療データベースを用いた医薬品安全性評価』 近畿大学薬学部 臨床薬剤情報学分野 教授 高田 充隆 氏
16:45 ~ 17:00	休憩：コーヒースタンド 2
17:00 ~ 18:00	講演：『日本でもフォーカシング エクセレンス？ -限定的な日本の医療情報を用いて、信頼と納得の販売予測を実現するには？-』 ブリistol・マイヤーズ株式会社 コマーシャルインテリジェンス部 部長 宮下 尚久 氏
18:00 ~ 19:30	懇親会

※都合により講演者と演題は変更になる場合がございます。

会場

トラストシティ カンファレンス・丸の内
東京都千代田区丸の内1-8-1
丸の内トラストタワーN館 11 階
TEL：03-6212-5211

交通のご案内

JR 「東京駅」日本橋口より徒歩 1 分
地下鉄「大手町駅」B7 出口より徒歩 2 分
「日本橋駅」A3 出口より徒歩 4 分

参加費とお申込方法について

- 事前振込 8,000円
- 当日現金でのお支払い 10,000円

※資料代、懇親会代、消費税を含みます。

別紙「参加申込用紙」に必要事項をご記入の上、ファックス（03-3239-6842）、または同内容を e-mail（dms@jmiri.jp）でお申込ください。参加申込用紙はホームページ（<http://www.jmiri.jp/>）からもダウンロードできます。またウェブページ（<https://www.jmiri.com/rx/dms>）からの申込も承ります。

2014年度第一回の申込期限は2014年6月23日です。なお、会場の都合により製薬企業以外の方はお申込をお断りさせていただく場合がございますので、予めご了承くださいませ。振込の場合はお申込を承り次第、請求書を発行しますのでお手続きをお願いいたします。

参加費は「振込」、または「当日現金」でお支払いください。振込の場合はお申込を承り次第、請求書を発行しますのでお手続きをお願いいたします。但し、支払い方法に関わらず、ご参加の申込は必ず事前をお願いいたします。

ご不明な点は、株式会社医療情報総合研究所（TEL：03-3239-6840、e-mail：dms@jmiri.jp、担当 畠山）までお問い合わせください



2014 年度 第一回 JMIRI シンポジウム 「患者視点の医療情報を活用するデータ・マーケティング」

日程：2014 年 6 月 27 日（金）14:00 講演開始（13：30 受付開始）

会場：トラストシティカンファレンス・丸の内（JR 東京駅日本橋口徒歩 1 分）

主催：株式会社 医療情報総合研究所

ご講演内容

『医療データベースを用いた医薬品安全性評価』

講師：

高田 充隆氏

近畿大学薬学部 臨床薬剤情報学分野 教授

略歴：

昭和52年3月 長崎大学薬学部卒業、昭和54年3月 長崎大学大学院薬学研究科修了、昭和54年国立大阪病院薬剤科
昭和63年 厚生省薬務局・生活衛生局、平成3年 国立療養所宇多野病院薬剤科 副薬剤科長、平成8年 国立循環器病
センター薬剤部副薬剤部長、平成18年 現職（平成20年から医療薬学科長）

講演の概要：

医薬品の安全性は開発段階で十分に把握できないことが多く、市販後に多くの副作用が報告される。一方、医療関連のデータが日々蓄積されておりこれらのデータを効率良く解析し、安全性シグナルを検出しようとする試みがなされている。副作用自発報告データベースをはじめ処方データベースやレセプトデータベースなどのデータベースの応用が可能である。しかし、これらのデータベースにはいろいろな弱点が存在し、結果の解釈については慎重な検討が必要となる。今回、我々が取り組んでいる各種データベースを用いた Multi-methodological approaches による医薬品安全性評価について紹介する。

『日本でもフォーカシング エクセレンス？

－ 限定的な日本の医療情報を用いて、信頼と納得の販売予測を実現するには？ -』

講師：

宮下 尚久氏

ブリistol・マイヤーズ株式会社 コマーシャルインテリジェンス部 部長

略歴：

大学院で遺伝子工学を専攻した後、外資系製薬企業にてマーケティング・営業推進・Sales Force Effectiveness・Marketing Excellence 等の複数業務に従事する。ブリistol・マイヤーズに移籍後、コマーシャルインテリジェンス部を新設して現在に到る。現職では、Customer Insights & Analytics と Forecasting をコア業務として、医薬品に関連した種々の情報（data-information-intelligence）に基づいたビジネス設計と推進を目指している。工学修士（東京理科大学大学院工学研究科修了）、医療管理学修士（東京医科歯科大学大学院医療管理政策学コース修了）

講演の概要：

2000年代後半からの約10年間、医薬品産業は研究開発生産性の低下と先進国における医療費抑制策という二つの大きな環境変化にさらされてきた。大型投資で販売規模を競ったブロックバスター型の新薬モデルは崩壊し、適切な投資で確実に患者ニーズに応える新薬を中心としたビジネスモデルがその主役になりつつある。適切な投資を導き出すためには、信頼度と納得度の高い販売予測が必要である。その新薬の持つ潜在価値と販売規模を適切に知ることができれば、適切な投資が実現できる。加えて、過剰投資を避けることができた余剰資金で次のアンメットニーズをも効率的に満たすことが可能である。この発表では、他の先進国に比べて医療情報の商用活用が限定的な本邦において、いかに信頼度と納得度の高い販売予測を実現するかについてお話ししたい。

『ファクトデータをベースにした効果的なマーケティング活動実現へのアプローチ』

講師：

株式会社医療情報総合研究所

講演の概要：

JMIRI は 2005 年に日本初となる処方情報データベースの運用を開始し、今日に至るまで、製薬企業のマーケティング部門を顧客として、ファクトデータに関する深い理解と経験を蓄積してきた。本公演では、これまでの経験を基に、処方データで実現できる様々な分析を体系的に整理するとともに、直面する課題を解決に導く様々な分析事例を紹介し、効果的なマーケティング活動実現へのヒントを示したい。

2014 年度 第一回 JMIRI シンポジウム 「患者視点の医療情報を活用するデータ・マーケティング」

日程：2014 年 6 月 27 日（金）14:00 講演開始（13：30 受付開始）

会場：トラストシティカンファレンス・丸の内（JR 東京駅日本橋口徒歩 1 分）

主催：株式会社 医療情報総合研究所

参加申込用紙

FAX 宛先：03-3239-6842

E-mail：dms@jmiri.jp

申込締切り：2014年6月23日

貴社名

ご所属・役職名

ご氏名

ご住所

TEL

FAX

E-mail アドレス

懇親会

ご出席 ご欠席

お支払方法

事前振込 当日現金でのお支払い

- ・上記に必要事項をご記入の上、ファックス（03-3239-6842）、または同内容を e-mail（dms@jmiri.jp）でお申してください。
- ・弊社ウェブサイト（<https://www.jmiri.com/rx/dms>）からもお申込みが可能です。
- ・申込期限は 2014 年 6 月 23 日です。なお、会場の都合により製薬企業以外の方はお申込をお断りさせていただく場合がございますので、予めご了承くださいませようお願いいたします。
- ・参加費について 事前振込・・・8,000 円（資料代、懇親会費、消費税含む）当日現金でお支払い・・・10,000 円（資料代、懇親会費、消費税含む）
- ・参加費のお支払方法は、「銀行振込」または「当日現金」となります。振込の場合はお申込を承り次第、請求書を発行しますのでお手続きをお願いいたします。但し、支払い方法に関わらず、ご参加の申込は必ず事前をお願いいたします。

※ご不明な点は、株式会社 医療情報総合研究所（TEL：03-3239-6840、e-mail：dms@jmiri.jp、担当 畠山）までお問い合わせください。

個人情報取扱方針

ご提供いただく個人情報のお取り扱いの方針について、以下の通り通知いたします。予め個人情報の取り扱いに関する事項にご同意の上、お申ください。

<事業者の氏名または名称> 株式会社医療情報総合研究所

<個人情報管理責任者> 株式会社医療情報総合研究所 営業統括部 マネージャー

<個人情報の利用目的> シンポジウムの開催、運営を円滑に対処するため。弊社サービスやシンポジウムのご案内のため。

<個人情報の第三者提供について> 本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

<委託> 取得した個人情報の取扱いの全部又は、一部を委託することはありません。

<開示対象個人情報の開示等問い合わせ窓口について> ご本人からの求めにより、当社が保有する開示対象個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加または削除・利用の停止・消去および第三者への提供の停止（「開示等」といいます。）を受け付けております。開示等を受け付ける窓口は、以下の「個人情報苦情及び相談窓口」をご覧ください。

<個人情報保護方針> 弊社ホームページの個人情報保護方針をご覧ください。URL: <http://www.jmiri.jp/index.php/individualinformation>

<個人情報苦情及び相談窓口> 株式会社医療情報総合研究所 個人情報苦情及びご相談窓口

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-25 住友神保町ビル 6F TEL：03-3239-6840（受付時間 月曜日～金曜日 祝祭日を除く 10 時～17 時）

